

すぎなっ子



令和 3年度 2号
5月14日(金) 発行
文責 中野島小学校長

☆☆船出(ふなで)☆☆

新しい学年が始まり、約一ヶ月が経過しました。子どもたちは、新しいクラスや担任の先生に徐々に目や顔を輝かせて授業に取り組んでおります。

4月の学校全体の目標は、「気持ちのいい生活をしよう」でした。放送委員会の呼びかけで、元気な朝のあいさつや時間を守ることを、授業や掃除に集中することに学校全体で取り組みました。



～各委員会による挨拶運動～



～無言で丁寧な掃除～



～全員が授業に集中～

☆☆魔法の言葉☆☆

4月の放送のお話朝会では、「I can (私はできる)」魔法の言葉についてお話ししました。私の学生時代の体験を人生の先輩のメッセージとして次のように伝えました。

「この言葉は、アメリカのベン・スイートランドというメンタルコーチが自分の人生をよりよくコントロールするための心がけについて書かれた本の言葉です。

魔法の言葉は、誰かが魔法をかけ、夢や目標、幸福を実現してくれることはありません。自分の思いや言葉により、自分の中に秘められた偉大な力にスイッチを入れることです。

人は、頭では分かっているが、無意識のうちに、他者と比較して自分の限界を決め、「どうせ私には無理」などの否定的な言葉や考え方を発信し、言い訳をしたり、努力を怠ったりして、自分の可能性を狭めていることがあります。一方、自分の夢や目標を実現している人やまわりの人の期待に応える人、様々な困難を乗り越えてきている人の思いや行動には、共通点があります。

それは、「私はできる」と繰り返し自分を励まし、信じながら努力を積み重ね、挑戦し続ける姿勢にあることが調査で分かっています。思いや言葉は、その人を引っ張ります。よい思いや言葉を使いましょう。

日々の生活を振り返ってみて、もし、否定的な言葉や考えになったり、自分の限界をつくったりしていたならば、「I can (私はできる)」と自分を信じ、励ましましょう。皆さんの幸せな未来をつくるのは、あなた自身です。「I can (私はできる)」と思い、行動しましょう。」

5月の予定 5月20日(木) 内科検診

27日(木) 6年(全国学力学習状況調査)、5・4年(県ステップアップテスト)

6月の予定 6月2日(水) 耳鼻科検診

23日(水) 授業参観

裏面へ



「知は力なり」

本校では、一昨年度の全国学力学習状況調査の結果をもとに、読書習慣が定着できるよう、お昼休みと5時間目の間に読書タイム（10分）を特設して取り組んでいます。

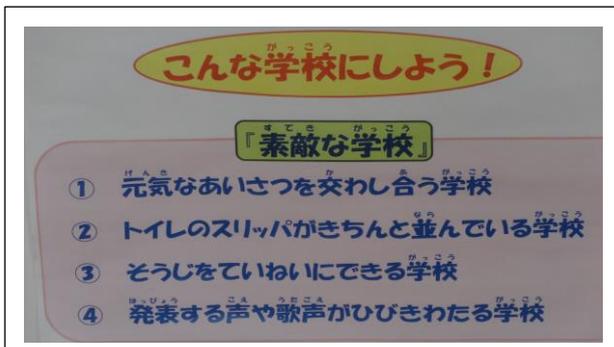
細切れの時間（10分程度）を有効活用し、読書習慣を身につけていくことが後に、人生の財産となって成果を発揮します。

「知は力なり」の言葉は、イギリスの哲学者：フランシスコ・ベーコンが残した言葉です。「知識を得て、それを美生活で活用することで、智慧になる。」という意味が含まれています。

また、静かに読書して知識を得たり、自分を見つめる時間を取ったりすることが文部科学省の示す「主体的、対話的な深い学び」へとつながっていきます。



★本校が目指している学校



縦割り班活動

本校では、集会や運動会など、異学年の子どもたちが協働して取り組む「縦割り班活動」を実施しています。5月11日（火）に「みんなで力を合わせよう」の合い言葉のもと、結団式を開催し、各グループの初顔合わせを実施しました。

当日は、6年生がリーダーシップを発揮し、下学年の児童を優しくお世話をしながら上手にグループをまとめていました。グループごとの自己紹介では、上学年の児童を見習い、下学年の児童もしっかりと自分を紹介することができました。これからの活動を通じて、一人ひとりに自立、協働、貢献の姿勢が育ち、中野島小学校の児童としての誇りや自信が高まることを期待しております。

